



SharePoint 運用の課題を解決

サイトの管理運用の担当者の負担を軽減する AvePoint Cloud Management

はじめに

情報の共有・管理は、生産性向上や効率化に不可欠な要素です。近年では、リモートワークを取り入れる企業も増えていることもあり、その環境整備が企業のひとつの課題となっています。そのため、社内SNSやチャットツール、共有ストレージ、グループウェアなどとともに、最近では、「社内ポータル」構築を目的としてマイクロソフト社から提供されている SharePoint を導入する企業も目立つようになりました。

一方で、社内ポータルのその運用の負担が課題となっています。この資料では、社内ポータルにおける適正な運用環境の整備と、社員全員が積極的に活用できることを目的として、その運用負担を軽減するための解決策として、AvePoint Cloud Management の機能・特長を紹介いたします。

CONTENS

なぜ、社内ポータルが求められるのか？	2
社内ポータルとその特長とは？	3
社内ポータルのメリットとは	4
社内ポータルの役割	5
社内ポータル導入の課題とは？	6
社内ポータルを管理・運用するAvePoint Cloud Management	
SharePoint の運用管理負担を大きく軽減	8
中堅商社A社の場合	9
Webサービス会社 B社の場合	10
機械部品メーカー C社の場合	11
Cloud Management の機能	12
AvePoint Cloud Management を活用するテクバンのサポート	
テクバンの導入支援サービスの特長とは？	14
サイト構築後の支援にワクコレの活用を！	15
テクバンの導入支援	16

SharePoint の運用管理負担を大きく軽減

セキュリティ・構成内容・コンテンツにおけるコントロールの自動化と見える化を実現

AvePoint Cloud Management は、Microsoft 365 を自社ニーズにあわせ、適切に使いこなすための運用管理強化ツールです。もちろん SharePoint Online にも活用でき、運用管理アクションを集中管理することで利便性とセキュリティ強化に貢献します。



運用タスクをまとめて実行

SharePoint 運用管理操作を一画面で実行します。権限や構成に発生している問題の検知をスピーディに行い、さらに一括で修正が可能。組織改編対応や内部監査対応の効率化へと導きます。



セキュリティポリシーの維持とレポート

ガバナンス・ポリシーを定義、配布することで許可なく設定を変更した場合、変更内容を書き戻して、結果をレポート。IT監査リクエスト要求対応にも、自動でレポートを作成し対応してくれます。



テナント間のデータ連携

SharePoint のテナント内、テナント間でコンテンツをスムーズに移動、コピー、同期することが可能。面倒な新規デザインの作成や、カスタマイズ実装、構成変更を実行し、運用の効率化につながります。

中堅商社A社の場合

複数の社内ポータル運用の工数増大が課題に

従業員数規模1500名規模の中堅商社A社では、SharePoint を活用し全社内ポータルだけでなく、事業部ごとの社内ポータルも含めて計6つの社内ポータルを運用していました。このような背景のため運用方針の変更があると、サイトコレクション、サイト、リスト、ライブラリなどの設定変更が発生した場合、一つ一つのサイトの設定を開いていちいち変更しなければならず、この改修作業のわずらわしさが運用者の負担増加に。また漏れや間違いが発生してしまうこともあるため、効率的な社内ポータル運用方法を検討していました。

運用タスクをまとめて実行することで工数削減・一括管理が実現

このような課題の解決策としてA社ではCloud Management を導入することを決意。変更箇所を検索、共通する設定は一括で変更が可能になったため作業時間の短縮を実現。サイトごとに設定が異なるような場合での間違いなどの削減を実現しました。またリンク切れなども検索することができるため、修正箇所が明確になり運用の負担の軽減につながりました。これにより、A社では社内ポータルに充てられていた工数を、別のコア業務に注力できるようになり業務の効率化を実現しました。